

本件の報道解禁につきましては、令和 7 年 9 月 2 日（火）13 時以降
にお願いいたします。



広島大学



CANCERSCAN

広島大学広報室

〒739-8511 東広島市鏡山 1-3-2

TEL : 082-424-4383 FAX : 082-424-6040

E-mail: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

NEWS RELEASE

令和 7 年 8 月 29 日

記者説明会（9 月 2 日 13 時・霞キャンパス）のご案内

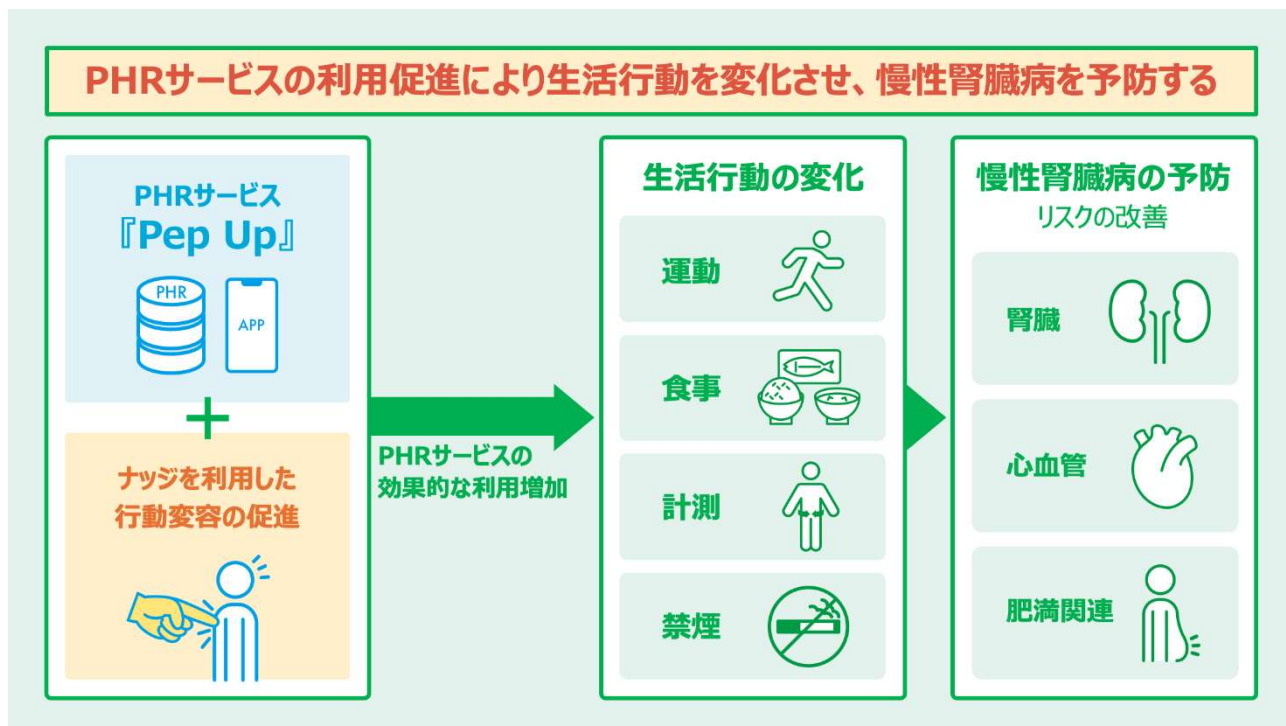
「ナッジ」を活用したデジタル行動変容で
慢性腎臓病予防の新アプローチへ
—AMED 研究採択、広島大学らが大規模検証を開始—

【概要】

広島大学を中心とした研究チーム（広島大学、京都大学、東京医科大学、株式会社 JMDC、株式会社キャンサースキャン）は、日本医療研究開発機構（AMED）の支援を受け、デジタル技術を活用した新しい行動変容介入（デジタル行動変容）による慢性腎臓病（CKD：Chronic Kidney Disease）予防効果を科学的に検証する大規模研究を開始します。

本介入では、株式会社 JMDC が提供する 740 万人以上のユーザーID 数を有するパーソナルヘルスレコード（PHR）サービス「Pep Up」と連携します。CKD リスクを有する方を対象に、福岡研究室と株式会社キャンサースキャンが開発した行動変容技術（ドクターナッジ）によって PHR 利用行動を促進することで、その後の生活行動の変化及び健康アウトカム改善を目指します。

本研究により、科学的根拠に基づくヘルスケアサービスの創出、持続可能な健康づくりの実現を目指します。



また、本件について下記のとおり記者説明会を行いますので、ご多忙とは存じますがぜひご出席いただきたく、ご案内いたします。

記

日時：9 月 2 日（火）13：00～14：00

場所：広島大学病院臨床管理棟 2 階 2F1 会議室（広島市南区霞 1-2-3）

出席者：広島大学大学院医系科学研究科 福間 真悟 教授

株式会社 JMDC 執行役員兼 CPO 倉岡 寛 氏

株式会社 JMDC 執行役員 /

株式会社キャンサーキャン 取締役副社長 米倉 章夫 氏

以上

【背景】

慢性腎臓病（CKD）は日本人成人の約 5 人に 1 人がかかる身近な病気で、放置すると心臓病や透析の原因になります。日々の食事や運動、禁煙や体重管理など、生活習慣を見直すことで予防できる一方、従来の健康指導や生活改善アプリなどヘルスケアサービスでは十分な行動変容が得られていない（＝生活習慣の改善に至らない）ことが課題となっていました。

一方、昨今では「PHR サービス」の活用が進んでいます。PHR サービスとは、個人の健康や医療情報を本人自身が管理し、医療や生活の場で活用できる仕組みのことです。病院や行政が管理する「電子カルテ」等とは異なり、利用者本人が自分の健康情報を持ち歩き、必要に応じて活用できる点が大きな特徴です。例えば、複数の医療機関を受診した結果をまとめて閲覧できたり、災害時や救急時に本人の病歴や服薬状況を迅速に医療者に伝えられたりするといったメリットがあります。

また、近年のヘルスケアサービスには「ナッジ」を利用したものがあります。ナッジとは、人が望ましい選択を取りやすくするための行動設計の工夫のことです。例えば、ゴミ箱に「ここに捨ててください」と矢印を描くとポイ捨てが減ったり、健康診断の案内メールに「多くの同年代が受診しています」と書くことで受診率を上げたりするなど、強制ではなく選択の自由を残しつつも、よりよい選択肢をとってもらうように誘導することを狙います。

【計画の概要】

広島大学を中心とする研究チーム（広島大学、京都大学、東京医科大学、株式会社JMDC、株式会社キャンサースキャン）は、日本医療研究開発機構（AMED）の支援を受け、740 万人以上のユーザーID 数を有する PHR サービス「Pep Up」と連携。「Pep Up」にナッジを利用したデジタル行動変容（ドクターナッジ）を組み込み、生活行動の改善、慢性腎臓病発症予防につながるかを大規模に検証します。

本計画の特徴は、実生活の中での「リアルワールド RCT（ランダム化比較試験）」による検証であることです。限られた特殊な研究環境での検証ではなく、多様な人々が日常的に使っている PHR サービスや連携した大規模データを活用することで、現実社会で本当に役立つ介入であるかどうかを確かめることができます。これは世界的にも先進的な試みであり、ヘルスケアサービスの科学的根拠を強化する学術的にも高い価値を持つ研究です。

【期待されること】

PHR サービスを介した介入によって、各生活行動を変えることで、CKD の発症予防や進展予防にどの程度、効果があるのか質の高い科学的根拠が示されます。この研究で得られる成果は、CKD だけでなく、高血圧や糖尿病など他の生活習慣病予防にも応用できます。誰もが無理なく続けられる健康づくりの新しい方法として、国民の健康寿命の延伸や医療費の抑制につながることを期待されます。

【参考資料】

※ 1 日本医療研究開発機構（AMED）Elife ヘルスケアナビ

<https://healthcare-service.amed.go.jp/>

※ 2 AMED 令和 7 年度「予防・健康づくりの社会実装に向けた研究開発基盤整備事業（ヘルスケア社会実装基盤整備事業）」の採択課題について

https://www.amed.go.jp/koubo/12/02/1202C_00051.html

【お問い合わせ先】

広島大学大学院医系科学研究科 福間 真悟 Tel：082-257-5162 FAX：082-257-5164 E-mail：shingo-fukuma@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 5枚（本票含む）

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学広報室 行

記者説明会（9月2日13時・霞キャンパス）のご案内

望ましい選択を促す工夫＝「ナッジ」を活用したアプリで
慢性腎臓病予防の新アプローチへ
—AMED研究採択、広島大学らが大規模検証を開始—

日 時：令和7年9月2日（火）13：00～14：00

場 所：広島大学病院臨床管理棟2階 2F1 会議室（広島市南区霞1-2-3）

出席者：広島大学大学院医系科学研究科 福間 真悟 教授

株式会社JMDC 執行役員兼CPO 倉岡 寛 氏

株式会社JMDC 執行役員 /

株式会社キャンサースキャン 取締役副社長 米倉 章夫 氏

☐ ご出席

☐ ご欠席

貴 社 名 _____

部 署 名 _____

ご 芳 名 _____（計 人）

電 話 番 号 _____

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、9月1日（月）12：00までにご連絡願います。

◆会場（霞キャンパス）

